



2020年8月11日

各 位

会 社 名 株式会社 F U J I ジャパン
 代 表 者 名 代表取締役 佐々木 忠幸
 コード番号 1 4 4 9 札証アンビシャス
 問 合 せ 先 取締役管理部担当 樋口 俊一
 電 話 番 号 0 1 1 - 2 9 9 - 5 3 6 1

**2020年12月期 第2四半期累計業績予想と実績値との差異及び
 2020年12月期通期業績予想の修正に関するお知らせ**

2020年2月13日に公表しました2020年12月期第2四半期累計期間(2020年1月1日～2020年6月30日)の業績予想と本日公表の実績に差異が生じたこと、また最近の業績動向等を踏まえ、2020年12月期通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 2020年12月期第2四半期(累計)業績予想数値と実績値との差異(2020年1月1日～2020年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 796	百万円 39	百万円 38	百万円 26	円 銭 12.29
実績(B)	690	6	11	8	3.84
増減額(B-A)	△106	△32	△27	△18	-
増減率(%)	△13.3	△83.1	△69.8	△68.8	-
(参考)前期第2四半期実績 (2019年12月期第2四半期)	715	35	37	25	12.03

2. 2020年12月期通期業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,732	百万円 98	百万円 87	百万円 58	円 銭 27.54
今回修正予想(B)	1,522	47	54	36	16.92
増減額(B-A)	△209	△51	△33	△22	-
増減率(%)	△12.1	△52.1	△38.0	△38.6	-
(参考)前期実績 (2019年12月期)	1,507	79	86	60	28.42

3. 差異及び修正の理由

・2020年12月期第2四半期（累計）業績予想数値と実績値との差異

2020年12月期第2四半期業績予想は、北海道・東北エリアの北ブロックと関東エリアの関東ブロックの二本柱による営業展開を図り、新規出店や積極的な採用活動による営業力強化により前事業年度を上回る業績が見込まれておりました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う経済及び雇用等に対する先行き不安から、関東エリアを中心に消費マインドの低下が顕著にみられ、受注件数が減少（前年同期比12%減）したこと、また、採用に伴う人件費の増加により、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益のいずれも予想を下回る結果となりました。

・2020年12月期通期業績予想数値の修正

新型コロナウイルス感染症の影響により、国内での経済活動が再開されつつあるものの、第二波襲来の脅威増大など収束の時期を予測出来ず、景気の先行きも不透明な状況が続いております。このような状況の中、当社主力事業である外壁リフォーム工事の受注も、関東エリア全般で新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う消費マインドの低下等により伸びず、当事業年度内では現在の状況が継続していくものと見込んでおります。

しかし、北海道エリアでは人材育成及び営業力強化に注力した体制づくりの成果もあり、受注は堅調に推移しており、当事業年度の受注は当社全体で前事業年度並みと想定しております。

また、販売費及び一般管理費は、積極的な採用活動を行い営業人員の増加により人件費が大幅に増加する見込みであります。

以上のことから2020年2月13日に公表しました前回発表予想を下回る見通しとなりました。

※上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上